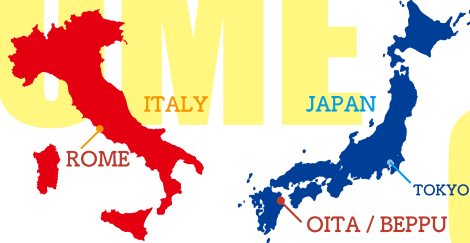


別府アルゲリッチ音楽祭20周年記念事業

ローマ・大分友好交流

別府アルゲリッチ音楽祭

ROME in ローマ
OITA



©Rikimaru Hotta

今、大分からローマへ～音楽が結ぶもの



西洋音楽発祥記念像 (大分市)

1551年、ジパング豊後 (BUNGO、大分の古称) の国へザビエルが訪れ、そこに西洋の音楽がもたらされました。

日本人が初めて西洋の楽器を演奏した日から460年を経て、マルタ・アルゲリッチがジパング豊後 (BUNGO) に豊かな音楽の花を咲かせました。そして、文化の多様性を寛容に受け入れ、異国の人々との交流が生れ、育くまれました。

寛容と連帯は人々に平和をもたらすことを、ローマの地から音楽の翼に乗せて、皆さまのもとへ、お届けします。

《開催日時》

2018年12月16日 (日) 開場19:45 開演20:30 (予定)

《会場》

オーデトリウム・パルコ・デ・ラ・ムジカ
サンタ・チェチーリアホール

《プログラム》 予定

- ショスタコーヴィチ チェロ・ソナタ
- サン＝サーンス 動物の謝肉祭 (室内楽版)
- ハイドリッヒ ハッピーバースデー変奏曲
- ルクレール 2つのヴァイオリンのためのソナタ集 op.3-5 ホ短調
- シューマン 幻想小曲集 op.73

《出演》

マルタ・アルゲリッチ (ピアノ) * (公財)アルゲリッチ芸術振興財団 総裁
 アントニオ・パッパーノ (ピアノ) * 別府アルゲリッチ音楽祭 アドバイザリー・コミッテイ
 ミッシェル・マイスキー (チェロ) * 別府アルゲリッチ音楽祭 アドバイザリー・コミッテイ
 竹澤恭子 (ヴァイオリン)、豊嶋泰嗣 (ヴァイオリン)
 サンタ・チェチーリア国立アカデミー管弦楽団ソリスト

《チケット》

9月13日 (木) より好評販売中

【料金】 ストール席: 60 ユーロ / サークル: 40 ユーロ / バルコニー席: 30 ユーロ

《主催》 公益財団法人アルゲリッチ芸術振興財団 / サンタ・チェチーリア国立アカデミア

「別府アルゲリッチ音楽祭 in ローマ」
公演連携情報発信事業 (交流行事)

大分県フェア！開催！

＊場所：スパタイオ・レゾナンツェ
＊時間：18時～19時45分 (入場無料)

コンサート前に大分県を紹介する特別展示や大分県出身アーティストによるミニコンサートなどを楽しみながら、新しい大分県を発見してください。地元特産品や日本のお菓子を準備してお待ちしています!!